

## 令和3年度第6回小平市社会教育委員の会議要録

と き：令和4年2月17日（木）午前9時30分から10時40分

と ころ：市役所6階 大会議室 WEB会議

### 1 出席者

小平市社会教育委員	9名
傍聴者	3名

### 2 内 容

#### <事務局報告>

各課・各館より、実施事業等について報告した。

#### 【地域学習支援課】

- (1) 令和4年成人式について（報告）
- (2) 第39回小平市中学校生徒意見発表会について（報告）

#### 【公民館】

- (1) 公民館主催イベント（1月）について（報告）
- (2) 公民館主催イベント（3月）について

#### 【図書館】

- (1) 第42回ふるさとの新聞元旦号展について（報告）

#### <その他>

特になし

### 3 事務局報告についての意見・質疑応答

#### <事務局報告>

##### 【地域学習支援課】

#### ○令和4年成人式について

委員 2部制での式は大変だっただろうと思いながら YouTube で視聴した。知り合いの新成人も今年の開催を心配していたが参列できてよかったと言っていた。実行委員会や関係スタッフの尽力があつての成人式だと思った。

委員 当日の配信は検索して何とかつながった。配信の周知について伺いたい。

事務局 新成人には、個別に案内ハガキを郵送した。ハガキには YouTube 及びInstagramの QR コードを掲載し、配信について案内をした。そのほか、市報、ホームページで案内をした。

委員 実際に関わったスタッフの率直な意見をしっかり吸い上げて、コロナ後にも生かしてほしい。

事務局 事後にも成人式実行委員会を開催し、問題点、反省点などが挙がったので、今後に生かしていく。

今回の工夫した点としては、コロナ感染が判明した場合の対応として、案内ハガキに電話番号記載と保健所への情報提供の同意についてのチェック欄を設けた。入場時に、そのハガキを選挙の投票箱に投函する投票体験を実施した。例年のような選挙管理委員会による広報ができない中でよかったという意見があった。また、例年実施している小平郵便局のオリジナル消印と特設ポストも大変好評だった。

委員 式場に行くことができない家族や友人も成人式の様子を見ることができるので、配信は来年以降もお願いしたい。

事務局 意見として承る。

委員 今回初めて市外の申込者数が報告書に記載されていたが、対象者について教えてほしい。

事務局 現在は市外に住んでいるが、小平市の中学校に通ったので、小平市の成人式に出席したい方で、今年は例年より問い合わせが多かったため報告書に記載した。

中学校区ごとに分けた2部制としたため、出身中学校を伺い午前か午後かを案内した。

委員 報告書の中で、抽選会協力事業所が掲載されているが、新しいお店などが開拓されていて、実行委員の努力に感謝したい。

#### ○第39回小平市中学校生徒意見発表会について

委員 各校を代表して意見を述べるという少ない機会の中で、発表した生徒、運営をした生徒は誇れることと思う。このことに対しての評価がわかるような宣伝、広報が足りないと感じる。

事務局 今回は新型コロナウイルス感染症のため一般の方の来場をご遠慮いただいたため、事前に広く周知することがなかった。ポスターを作成し、各学校の校内に掲示することで、学校内では代表生徒がわかるようにした。今後は広く市民の方にも来場していただけるよう広報はしていく。事後についても、文集を作成し、広

報していく。

### 【公民館】

#### ○公民館主催イベント（1月）について

委員 報告の中で、新型コロナウイルス感染症対策として、事前申込制による人数制限を設けたが、多数の申し込みがあり、当選者に対して当日の参加者が少なく、今後多くの方が参加できるよう実施方法を模索していくとあったが、新型コロナウイルスにより、こういったイベントに参加する方が減るのではと予想されるが、それを踏まえて増やしたいということか。

事務局 コロナ禍において、子どものイベントに対して応募数が多くなっている傾向がある。外出の機会が少なくなったことが影響しているのではないか。抽選で落選者が多くなっている中、当選しても当日参加されない方がいる。公民館運営審議会の委員からも落選者の救済方法を検討してほしいとの意見があるため、今後検討課題としていく。

委員 対面だけでは人数が限られるので、成人式のように会場に来られない方のために配信することも方法ではないかと思う。

#### ○公民館の利用形態等について

委員 大きな声を出すことや、呼気が激しくなるような活動は自粛するよう記載されているが、カラオケ機器の貸し出しを再開しているのはいかがなものか。

事務局 合唱やカラオケについては各全国連盟がガイドラインを作成している。各利用団体はガイドラインを踏まえて、ルールを守って利用することが公民館利用の前提となっている。消毒等についても必ず実施し、報告をするようお願いしている。公民館としても、今後も感染対策の声かけを続けながら適切に利用していただくよう努めていく。

委員 小平市子ども会育成者連絡協議会と小平市教育委員会が主催した Zoom でのストレッチ講演会に参加した。自宅で人目を気にすることなく講師の指示のもと実践できたことがとてもよかった。公民館のイベントでもこれからはハイブリッドなど工夫して開催していく時代になるのではないかと感じた。

### 【図書館】

#### ○第42回ふるさとの新聞元旦号展について

委員 東地区の花小金井図書館での開催を検討してほしい。

事務局 要望を踏まえて場所を拡充して開催できるか検討していく。

### 【その他】

#### ○児童、生徒のインターネット利用について

委員 教育委員会だよりも、インターネット利用について、ゲーム依存などの現況が掲載されていた。学校での児童、生徒への指導は大変だとの感想をもった。

委員 学校ではセーフティー教室としてネットの危険性、ゲーム依存の大変さなどについて講師を招いて話をしてもらうことで、ネットトラブルなどを未然に防

げるよう指導をしている。

事務局 大沼公民館で「ネットゲーム依存症に気をつけよう」というテーマで講座を3月にZoomで開催する予定がある。

○なかまちテラスティーンズ委員会大賞について

委員 教育委員会だよりに、なかまちテラスティーンズ委員会大賞決定についての記事が掲載されていた。中高生がこうした取り組みをしていることが、教育委員会だよりという限られた配布先の限られた方にしか知っていただけないことが残念に思う。コミュニティ・スクールや地域の協働活動など地域全体で子どもの成長を支えましょうという取り組みがある中、子どもたちや学校の取り組みを多くの市民に知っていただきたい。

○全国学力・学習状況調査について

委員 教育委員会だよりに掲載されている全国平均正答率との比較で小平市はいずれも高い。特に中学校においては国語が高い。国語の能力はほかの科目の基本になるもので、おそらくほかの教科も押し上げていると思われる。学校現場で頑張っている雰囲気伝わってくる。国語の教育はそれだけではなく、例えば中学校生徒意見発表会であるとか、「社会を明るくする運動」作文集であるとか、内容を見るとすばらしい。学校で先生方が指導していることもあるが、社会教育の活動に対しても理解があるから、相対して学力が向上しているのではないか。学校教育と社会教育の両輪で進んでいるよい例だと思う。